

# 取得できる免許・資格

## 学校教員養成課程で卒業要件に含める免許状および取得を優先して薦める免許状・資格

専攻・専修	免許の種類・教科 ●:一種免許状 ○:二種免許状		卒業要件に含める免許状					取得を優先して薦める免許状・資格					所定の科目履修で取得可能とする免許状・資格					参照ページ
	幼稚園教諭	小学校教諭	中学校教諭	高等学校教諭	特別支援学校教諭	養護教諭	幼稚園教諭	小学校教諭	中学校教諭	高等学校教諭	特別支援学校教諭	資格	幼稚園教諭	中学校教諭	高等学校教諭	特別支援学校教諭	資格	
幼児教育専攻	●							○			保育士※6					○	学校図書館司書教諭※7	17
学校教育科学専修		●														○※2 ●※3 ●※5	学校図書館司書教諭※7	18
生活・総合専修		●														○※2 ●※3	学校図書館司書教諭※7	19
ICT活用支援専修		●														○※2 ●※3 ●※2	学校図書館司書教諭※7	20
日本語支援専修		○	○ 国語 もしくは英語					●	●※3 国語 もしくは英語							○※2 ●※3 ●※2	学校図書館司書教諭※7	21
国語専修		●	○ 国語						●※3 国語							○※2 ●※3 ●※2	学校図書館司書教諭※7	22
社会専修		●	○ 社会						●※3 社会							○※2 ●※3 ●※2	学校図書館司書教諭※7	23
算数・数学専修		●	○ 数学						●※3 数学							○※2 ●※3 ●※2	学校図書館司書教諭※7	24
理科専修		●	○ 理科						●※3 理科							○※2 ●※3 ●※2	学校図書館司書教諭※7	25
音楽専修		●	○ 音楽						●※3 音楽							○※2 ●※3 ●※2	学校図書館司書教諭※7	26
図画工作・美術専修		●	○ 美術						●※3 美術							○※2 ●※3 ●※2	学校図書館司書教諭※7	27
保健体育専修		●	○ 保健体育						●※3 保健体育							○※2 ●※3 ●※2	学校図書館司書教諭※7	28
ものづくり・技術専修		●	○ 技術						●※3 技術							○※2 ●※3 ●※2	学校図書館司書教諭※7	29
家庭専修		●	○ 家庭						●※3 家庭							○※2 ●※3 ●※2	学校図書館司書教諭※7	30
英語専修		●	○ 英語						●※3 英語							○※2 ●※3 ●※2	学校図書館司書教諭※7	31
国語・書道専修				● 国語					● 国語	● 書道	○※2					○※2 ●※3 ●※2	学校図書館司書教諭※7	32
地歴・公民専修				● 地理歴史 および公民					● 社会		○					○※2 ●※3 ●※2	学校図書館司書教諭※7	33
数学専修				● 数学					● 数学		○※2					○※2 ●※3 ●※2	学校図書館司書教諭※7	34
理科専修				● 理科					● 理科		○※2					○※2 ●※3 ●※2	学校図書館司書教諭※7	35
英語専修				● 英語					● 英語		○※2					○※2 ●※3 ●※2	学校図書館司書教諭※7	36
特別支援教育専攻		●			●											○ ○※1	学校図書館司書教諭※7	37
養護教育専攻						●			● 保健	● 保健							学校図書館司書教諭※7	38

## 教育支援専門職養成課程で目指せる資格、取得できる資格

臨床心理士 41ページ 心理コース参照	臨床心理学の知識や技術を用いて人間のこころの問題にアプローチするところの専門家です。 本学は公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会による第1種指定大学院の指定を受けており、大学院教育学研究科教育支援高度化専攻(臨床心理学コース)を修了すると実務経験免除で資格審査を受験することができます。(卒業後、大学院進学が必要あり)
公認心理師 41ページ 心理コース参照	保健医療・福祉・教育等の広範な領域において、心理学に関する専門的知識および技術をもって観察・分析、助言・指導、教育・情報提供する心理職の国家資格です。 本学では、心理コース(教育支援専門職養成課程)の学生のうち、所定の心理学関連科目の単位を修得し、大学院において所定の心理学関連科目の単位を修得するか、一定の実務経験を積んだ者が「公認心理師試験」を受験することができます(なお、科目履修要件の関係で、心理演習、心理実習の履修制限があります)。
社会福祉士 42ページ 福祉コース参照	社会福祉・医療・司法・教育等の分野において、相当の専門性を要求される職に就く際に求められる国家資格です。 本学では、福祉コース(教育支援専門職養成課程)の学生のうち、所定の社会福祉学関連の科目の単位を修得した者が「社会福祉士試験」を受験することができます。 家庭の諸課題が複雑化する現在、非常に注目されている国家資格です。
スクール(学校)ソーシャルワーク 教育課程認定事業修了 42ページ 福祉コース参照	学校などの教育現場において、ソーシャルワーカーとして活動するための基礎的な科目を履修したことを証明する資格です。本学では、福祉コース(教育支援専門職養成課程)の学生が指定科目を履修できます。当該課程を修了し、かつ社会福祉士等の資格を有する者を「一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟認定スクール(学校)ソーシャルワーク教育課程修了者」として修了証を交付します。
愛知教育大学 教育メディエーター 43ページ 教育ガバナンスコース参照	メディエーターとは、さまざまな紛争場面において、中立的第三者の立場に立ち、当事者同士の合意を促して紛争解決を図る調停人のことをいいます。教育分野においても、ますます増大する保護者からの苦情やいじめ問題等の解決に関し、その役割が期待されています。本学では、授業とともに一定のプログラム(一般社団法人メディエーターズと連携)を受講することにより、本学独自の教育メディエーター資格を得られます。

## 全課程で目指せる資格、取得できる資格

社会教育主事(社会教育士)	社会教育主事とは、教育委員会の事務局や社会教育施設(公民館・青年の家など)で、社会教育活動について指導と助言を与える専門職のことです。この資格取得には、自由科目として開設されている所定科目の単位を修得し、1年以上の社会教育主事補の経歴を必要とします。現職教員が資格を取得して任用されることも多い職種です。 また、所定の科目を修了することで、社会教育主事として勤務していなくても「社会教育士」と名乗ることができます。
社会福祉主事	行政の福祉事務所で働くケースワーカー、社会福祉施設等の生活指導員など、福祉分野で働く際の社会福祉法で定められた任用資格です。開設されている所定科目の単位を修得することで、資格が取得できます。

### P14 表の見方

●:一種/一種免許状(大学卒業相当) ○:二種/二種免許状(短期大学卒業相当)  
※一種免許状と二種免許状で指導可能な範囲に違いはありません。

- ※1 入学手続き時に行う意向調査(中学校教諭二種免許状の希望教科(国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語))に基づき大学が決定します。できる限り希望に沿うように各教科への割り振りを行います。特定の教科に希望が集中することなどにより、第一希望の教科を履修できない場合があります。また、決定後の変更はできません。
- ※2 いずれか一つを選択し取得を目指すことが可能です。
- ※3 中学校教諭二種免許状の教科と同じ教科になります。中学校教諭二種免許状の教科と異なる教科の免許状は取得できません。
- ※4 高等学校教諭一種免許状(書道)を選択した場合は、高等学校教諭一種免許状(情報)は取得できません。
- ※5 中学校教諭一種免許状(職業指導)および高等学校教諭一種免許状(職業指導)は、学修領域で「キャリア教育」を選択した場合のみ取得可能です。
- ※6 児童の保育および児童の保護者に対する保育に関する指導を行う厚生労働省の認可による専門資格です。  
本学の幼児教育専攻の学生は、開設されている授業科目を通して、保育士の資格が取得できるようにカリキュラムが配慮されています。
- ※7 小学校・中学校・高等学校などで教員として勤務しながら、専門職として学校の図書館を運営する職務です。この資格は、教員免許を取得することが前提です。